

雑木林塾受講生募集

雑木林塾では、調布の雑木林の現状を知り、市内に残る樹木の維持管理に役立つ知識と技能を身につけます。講座終了後も、樹林地保全活動に参加の意欲が有る方を特に募集します。



日程	内容
①8月8日(日)	・ガイダンス・講義とフィールド見学
②9月12日(日)	・雑木林の生態系と現状
③10月31日(日)	・雑木林管理のルール。技術と実習。
④11月28日(日)	・雑木林管理方法と実習。樹林地体験作業
⑤平成23年1月23日(日)	・市内における取り組みの見学
⑥3月6日(日)	・振り返りと他グループとの交流

時間／午前10時～午後3時(日程により変動する場合あり)
対象／市内の雑木林保全活動に関心があり野外活動が可能な方
定員／申し込み順30人(全日程参加できる方優先)
参加費／500円(ボランティア保険として)
運営／ちょうふ環境市民会議
申込み／電話、FAX、Eメールで環境政策課まで
 ☎481-7086 FAX481-7550
 E-mail:kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp

喫煙マナーポスター募集

歩きたばこやポイ捨てで困っている気持ちを標語やポスターで表現してみませんか。喫煙者にマナーの向上を呼びかけましょう。



なお、応募者全員には参加賞を、さらに入賞者には記念品を贈呈します。

【標語の部】

形式は自由です。短文にまとめてご応募ください。

対象／市内在住・在勤・在学の方
(1人で複数作品の応募可)

【ポスターの部】

画材や標語は自由です。A3サイズまでの大きさで、ご応募ください。

対象／市内在住、在学の小・中学生(1人1作品)

各部ともに申込み／

作品に住所、氏名(匿名希望の場合はペンネームも)、学校名・学年を明記し、9月1日(水)まで(必着)に、〒182-8511 市役所環境政策課(市役所8階)へ郵送または持参。

調布市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定しました

市では、世界的に憂慮される地球温暖化防止のため、市内から排出される温室効果ガスの削減を目指し、市民、事業者、学識経験の皆様との協働により計画策定作業を進めるとともに、パブリック・コメントを行い152件のご意見をいただきました。

これらの手続きを経て、平成22年3月に「調布市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定しました。

計画の3つの柱

(1) 使わない! 減らす → 必要なものだけ購入し、大切に使う

エネルギーを使わずに、廃棄物を発生させずに社会生活を営むことはできません。地球温暖化問題の重要性を理解した上で、不必要なエネルギーは「使わない」、無駄な消費を「減らす」、また、「必要なもののみを購入」し、省エネと資源の有効利用に取り組むことが、重要となります。

(2) かえる! (変える・替える・代える・還る)

エネルギーを使わない、あるいは廃棄物を発生させないように我慢して生活することはできませんが、これでは長くは続きません。新しい時代に相応しい新しい技術を積極的に活用し、調布らしいライフスタイルや新しいビジネスモデルにかえる必要があります。

(3) 参加する!

「低炭素なまち」は、省エネ活動や地球環境問題に関心の高い、一部の市民だけの取組で実現できるわけではありません。市民一人ひとりの取組が重要です。ひとりでも多くの方々に参加してもらい、共に支えあってこそ、快適で、自然豊かな「低炭素なまち」になります。

計画期間

平成22年度～平成32年度(11年間)

※本計画は、環境政策課(市役所8階)、公文書資料室(市役所4階)で閲覧できるほか、市のホームページからダウンロードできます。

このニュース誌の感想やご意見がありましたら、お気軽に環境政策課へお寄せください。

ちょうふ環境にゆ〜す

未来へつなぐ調布の環境

●発行：調布市環境部環境政策課

●連絡先：電話：042-481-7086(直通) FAX：042-481-7550

メールアドレス：kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています(トップページ左下からリンクしています)。

2010年7月
第5号

刊行物登録番号
2010-80

多摩川自然情報館をご利用ください

～展示室7月19日(祝)オープン～



調布市多摩川自然情報館は、多摩川を中心とした自然環境を学べる展示室や学習室を備えた施設です。平成22年7月19日(祝)に、展示室がオープンし、オープニングイベントを開催します。お誘いあわせのうえ、ご来場ください。

開館時間／午前9時～午後5時(土、日曜日、祝日も開館)

所在地／調布市染地3-8-26(旧あゆみ学園)

交通／調布駅南口からバスで多摩川住宅西行き乗車(乗場④、系統：調41)、「日活撮影所」下車 徒歩約7分

学習室

環境学習関連の図書や、パネル展示などがあります。平日は貸出(有料)を行い、土・日曜日、祝日は環境学習スペースとして、一般開放(無料)しています。

平日貸出料金／

	午前 (午前9時～正午)	午後 (午後1時～5時)
市内在住 // 在勤 // 在学者	300円	400円
上記以外	400円	500円

使用申請／

月～金曜日(土・日曜日、祝日、臨時休館日除く)の午前9時～午後5時に多摩川自然情報館の1階共用部分で受付
 ①環境に関する学習目的 / 使用日の2か月前から受付
 ②その他の目的 / 使用日の1か月前から受付

展示室紹介

多摩川や調布市の自然環境を楽しく学べる展示物があります。

多摩川と調布の自然再発見～いきものつながり～

多摩川や市内に生息する動物、植物などの生物や、源流から河口までの多摩川の流れやつながり、多摩川や市内の生物多様性についての展示で、多摩川と調布の自然環境を紹介します。ほかにも、次の展示を行っています。

- 多摩川の魚が見られる「おさかなコーナー」
- カブトムシと遊べる「こんちゅうコーナー」

7/19(祝)展示室オープニングイベント開催

展示室オープンを記念して、7月19日(祝)にイベントを開催します。

(1) ふれあい移動水族館がやってくる!

内容／魚・カメ・カニを触ってみよう。紙芝居・お魚クイズなど

時間／午前10時～午後4時

会場／情報館前庭

※当日直接会場へお越しください。

(2) 調布産カブトムシなどプレゼント

時間／午後2時～ **対象**／幼児・小・中学生

※当日先着10人。オスメスや種類は選ばれません。延期になる場合があります。

(3) グリーンカーテンで収穫したゴーヤプレゼント

時間／午前11時～ ※当日先着10人

イベント(毎月1回程度開催します)

8月のイベント「虫採り名人と昆虫採集をしよう!」

多摩川でトンボやチョウなどの昆虫をつかまえて、図鑑で虫の名前を調べます。希望者は、標本を作ります。

日時／8月7日(土)午前10時～正午(小雨決行)

対象／小・中学生(申し込み順20人)

持ち物／帽子・飲み物・雨具・タオル・筆記用具・虫かご・虫あみ

参加費／100円(保険代)

申込み／7月21日(水)午前9時から受け付け。

電話で環境政策課☎481-7086へ。

※9月以降も楽しいイベントを開催していきます。



第38回調布市環境フェアを実施しました

6月5日午前10時から調布市環境フェアを開催しました。調布市環境フェアは毎年6月の環境月間にあわせ、市民の方に環境を見つめ直し考える機会を持って頂くため、様々な展示や体験ブースを設けています。

今年のテーマは昨年同様「あなたから始まる、地球の未来」。市内外から総勢26の市民団体、企業、行政機関が参加しました。

初夏の汗ばむ天気でしたが、たくさんの来場者が、体験コーナーでリサイクル工作に取り組んだり、出展ブースの展示を熱心に読む様子が見られました。



当日の様子



当日の様子

出展団体（順不同）

調布の自然学習ボランティア、調布水辺の楽校、ちょうふ環境市民会議、調布市消費者団体連合会、首都圏建設産業ユニオン調布支部、電気通信大学おもちゃの病院、美しい多摩川フォーラム、全国無洗米協会、東京電力、東京ガス、エム・ケイ・ジャパン、大三洋行、日本オデッセイバイオ、キューバック、関口十一畳店、花王カスタマーマーケティング、タニタヘルスリンク、相田化学工業、調布市歯科医師会、東京都ペストコントロール協会、東京都多摩府中保健所、健康推進課、緑と公園課、下水道課、ごみ対策課、環境政策課



小学生環境ポスター展を実施しました

6月の環境月間にちなみ、市内の小学生が「地球温暖化防止」をテーマにポスターを作成しました。ポスターは、来場者の皆さんに地球温暖化について考えていただくため、5月31日から6月7日まで文化会館たづくり11階みんなの広場で展示しました。

展示会場では、来場者の投票によるコンテストを実施し、次の通り入賞作品を決定しました。

- 【金賞】** 日高裕菜さん（多摩川小学校）
- 【銀賞】** 畠山みなみさん（飛田給小学校）
- 【銅賞】** 鎌田琴未さん（滝坂小学校）
- 【特別賞】** 伊藤まひろさん（緑ヶ丘小学校）



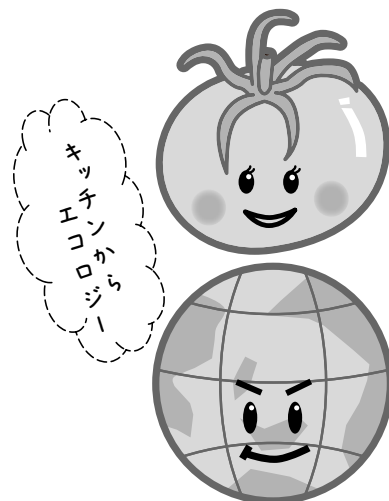
金賞作品

エコ・クッキングを体験してみませんか！

「買い物」「料理」「片付け」の中で、私たちが環境のためにできることを学びます。エコ・クッキングに取り組むことで、地球環境の改善、食育の実践につながります。当日は、講義と実習、試食を行います。実習では、ドライカレー、イタリアン卵スープ、キャロットオレンジ寒天を作ります。

日時／8月24日（火） 午前10時30分～午後1時30分
会場／東部公民館（調布市若葉町 1-29-21 ※山手線から徒歩約7分）
対象／市内在住・在学の小学3年生～中学3年生の子とその保護者（高校生以上の兄弟も可） ※2人1組
定員／申込順8組（16人）
参加費／1組 1,000円（材料費）

持ち物／エプロン・三角巾・ハンドタオル・筆記用具・参加費
講師／東京ガス株式会社
申込み／7月21日（水）～7月30日（金）の午前8時30分～午後5時（土・日曜日を除く）に、電話で環境政策課 ☎ 481-7086へ
 ※エコ・クッキングは東京ガス（株）の登録商標です。



市内の平成10年～20年の環境データをまとめた、平成21年度環境報告書を発行しました。市役所4階公文書資料室や市内図書館などでご覧になれます。

調布水辺の楽校の活動

4月29日に、多摩川流域7小学校の児童とその保護者や教員、地域の環境学習ボランティア、また、漁協の皆さんのご協力のもと、本年度の水辺の楽校の開校式を二ヶ領上河原堰で実施しました。

当日は、大人がガサガサで捕獲した水生生物の観察や、植物観察を行い水辺の自然環境に親しみました。



当日の様子

環境モニターの活動

環境モニターの今年度最初の活動は、5月8日に佐須ふれあいの家で調布の自然に関する講義と、深大寺自然広場、通称「カニ山」周辺の雑木林での植物観察を実施しました。

講義では、長く調布に生まれ育っている講師により、昔の調布の自然の思い出話なども交え、雑木林や里山の成り立ちなどの解説を行いました。

その後、「カニ山」で植物観察を行い、およそ130種類の植物を観察しました。

なお、6月19日に予定していた第2回の観察会は、雨天のため中止となりました。

続く7月3日の活動では、柴崎1丁目付近の野川で、河川敷の植物や、水生生物（水中で生活する動物）の観察を実施しました。

観察では講師による植物種の見分け方とともに、外来・在来種の別や外来種によってもたらされる害などの解説が行われました。

また、植物観察と平行してサポーターなどが水生生物の採集を行い、ザリガニや魚類、昆虫などの生物について、講師による解説が行われました。

今後の開催は9月4日の予定です。



5月カニ山の植物観察



7月野川の水生生物観察

調布こどもエコクラブの活動

調布こどもエコクラブの今年度最初の活動として、6月12日に「多摩川下流 干潟の生きもの観察」を実施しました。

小学1～5年生の会員や保護者ら39人とサポーター3人が、多摩川の最下流となる川崎市大師河原を訪れ、初夏らしい日差しの中、干潟環境の観察や干潟の生き

ものの観察を行いました。現地の大師河原干潟館の講師による指導のもと、潮がひいた後の干潟を散策し、カニなどの干潟の生きものを観察し、同じ多摩川でも、川に棲んでいる生きものが調布とは違うことを実感していました。



当日の干潟の様子



網を使って小魚を捕まえる体験



捕まえたカニを観察